

## 誤接続防止コネクタの導入に関するご案内

この度当院では、厚生労働省発出の「相互接続防止コネクタに係る国際規格の導入について」を受け、2021年7月より経腸栄養分野において誤接続防止コネクタ製品を導入する運びとなりました。経腸栄養分野につきましては、連携施設間での混乱を避けるため、今後の対応についてお知らせ致します。

### 今後の対応






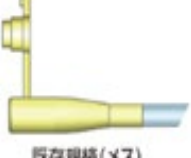
切替え日以降に当院から転出する患者さんは、右図の「新規格オス」タイプのコネクタ製品を使用します。

このタイプの製品に接続するためには、

①「新規格メス」の製品を直接接続する。

②「変換コネクタ typeA」を介して、既存規格オスの製品と接続する。

のどちらかで対応する必要があります。

投与器具側	変換コネクタ	カテーテル側
 既存規格(オス)	 TYPE A	 新規格(オス)
 新規格(メス)	 TYPE B	 既存規格(メス)

これらの問題について施設間での混乱がないよう、新規格製品を導入し、当院から転出する患者さんについては、「変換コネクタ typeA」を付属致します。

お手数お掛けしますが、上記期間中は、患者さんに不利益が生じないようご協力の程宜しくお願い致します。